

シンガポールPublic Transport Councilとの 覚書締結

日時：平成28年1月27日（水）

場所：運輸政策研究機構運輸政策研究所

本年の1月27日にシンガポール運輸省の外庁（Statutory Board）である公共交通会議（Public Transport Council）のメンバーが来日し、運輸政策研究所（ITPS）と共同プロジェクトの覚書を締結した。

シンガポール側からは、Alvin Chia事務局長を含め3名が参加し、当研究所からは杉山所長をはじめ6名の研究員等が参加した。

プロジェクト名は「公共交通のベンチマーク調査～東京とシンガポールにおける比較～」（Public Transport Benchmarking Study - A Comparison between Tokyo & Singapore-）であり、列車の混雑率や運賃の妥当性などの指標を設定し両者の比較を行っていく。東京とシンガポールの優れた点を明らかにして、お互いに参照することで、都市圏での交通の質を高めることを目的としている。

初日は、覚書の調印と比較できる指標の大枠について議論を行った。2日目～6日目までは公共交通会議のメンバーの1人が運輸政策研究所に残り、研究員と指標の詳細についての議論と取りまとめを行った。報告書は本年の3月をめどにまとめる予定である。

参加者

Public Transport Council

Alvin Chia (Secretary)

Heng Ju-LI (Director, Research & Advisory)

Tan Si-Rong (Deputy Manager, Research & Advisory)

運輸政策研究機構

杉山武彦（運輸政策研究所長）

今橋 隆（運輸政策研究所主席研究員）

渡辺 徹（運輸政策研究所研究アドバイザー）

野城良祐（運輸政策研究所研究員）

呉 玲玲（運輸政策研究所研究員）

深作和久（運輸政策研究機構参事）

